

英語教育課程特例校

令和6年度金武町立小学校英語教育課程特例校について

本町の各小学校で ALT（外国語指導助手）や JTE（日本人英語指導員）、学級担任と TT による英語活動を通して、小学校段階から異文化やコミュニケーションを図ろうとする態度や興味関心を高め国際性に富んだ児童の育成を推進する。

1 実施内容

1～4 学年に「英語活動」を設置し、「外国語活動」と合わせて年間 34～50 時間を英語教育に充てる。

英語活動の内容としては、第 1・2 学年が「英語に触れる・慣れる」、第 3・4 学年が「英語に慣れる・親しむ」を目標に設定し、推進する。

- ・小学校 1 学年において、音楽を 11 時間、図画工作を 11 時間、体育を 12 時間削減し、34 時間の「英語活動」を設置する。
- ・小学校 2 学年において、音楽を 10 時間、図画工作を 10 時間、体育を 15 時間削減し、35 時間の「英語活動」を設置する。
- ・小学校 3～4 学年において、総合的な学習の時間を 15 時間削減し、外国語活動とあわせて、3・4 年生で 50 時間の「英語活動」を設置する。

2 必要性

金武町は、明治・大正時代、當山久三翁に代表されるように、ハワイをはじめ北米・フィリピン・中南米への海外移民の先駆をなし、現在多くの方々が現地で活躍している。そのような歴史的背景から海外移住者子弟等の受け入れ事業、ハワイ州カポレイミドルスクール姉妹校交流事業、ハワイ短期留学派遣事業、海外ホームステイ派遣事業等の国際交流事業が行われてきた。

金武町は、リゾート施設（外国資本）・医療施設・リハビリ施設等の一体型施設が着実に建設されており、英語を使える人材の育成が望まれている。よって、平成 27 年度以降、小中が連携した系統的・段階的な英語教育の推進で、本町の掲げる「国際性に富んだ人材育成」を図っている。

3 特例の適用開始日

- ・平成 27 年 4 月 1 日
- ・平成 30 年 4 月 1 日 変更
- ・令和 2 年 4 月 1 日 変更